

令和6年度 活動実績

団体名

「四国へんろ道文化」世界遺産化の会

◎2024総会 & 四国遍路の勉強会

令和6年7月7日(日)松山市「道後・友輪荘」で2024年度の総会と四国遍路の勉強会を開催しました。総会にはNPO法人遍路とおもてなしのネットワークの半井理事長はじめ3名の方々が参加していただきお互いの活動報告などを行いました。勉強会では愛媛県歴史文化博物館の今村賢司学芸員から「文化遺産としての四国遍路の道標石」の講演をしていただきました。



◎仙遊寺でお接待活動

令和6年11月17日(日)に58番仙遊寺の境内でお接待をさせていただきました。今回も伊方接待講の皆様が「やぐら」によるお餅つきの実演を実施し来られたお遍路さんにお餅ちを配り喜んでいただきました。



◎2025年次フォーラムの開催

令和7年3月23日(日)今治市クリーンセンター多目的室で2025年次フォーラムを開催しました。来場者89名が参加し世界平和につながる遍路の精神性の確認と世界遺産登録活動への理解を深めました。基調講演1では高山良二氏「平和の種をまく」のテーマでカンボジアでの地雷撤去や戦争のない世界の実現に向けての社会活動を現地のカンボジアとネット中継を挟んで報告していただきました。基調講演2では聖イエス会カルバリエ教会牧師の渡部亮一氏から「アンネのバラに想いをよせて」と題してホロコーストの真実やアンネのバラに込められた平和の尊さについて講演いただきました。

引き続き「四国遍路を平和と人権の尊さを訴える世界遺産に！」のテーマで小山田代表の司会で座談会を行い、講師の方や会場内の参加者から平和への想いを語っていただきました。



◎(一社)へんろ道保存協力会と共催で春と秋に遍路道調査会を実施

遍路道ルートの設定や歴史的石造物や要整備箇所の確認の目的で実施。 □5月11日・「笠置峠」 □10月19・20日・徳島県南東部遍路道



◎「第10回一日一斉おもてなしウオーク」に参加

2月23日に会員5名で参加。No80三芳郵便局からNo81石土神社までの9,2kmを歩きました。